

SPANCRETE

CORPORATION

株式会社スパンクリートコーポレーション

平成23年3月期第2四半期業績資料





会社概要及び沿革

＜会社概要＞

本 社
営 業 所
工 場
設 立
資 本 金
従 業 員
事業内容

東京都文京区湯島二丁目4番3号
宇都宮営業所 仙台営業所
宇都宮工場 岩瀬工場（2010年11月1日閉鎖）
1963年3月
32億9,589万6,500円
125名（外派遣社員21名）
スパンクリート事業不動産事業

＜沿 革＞

1963年 3月
1964年 2月
1983年 3月
1989年11月
1991年 2月
1991年 9月

2004年 3月
2005年 5月

2006年 3月
10月
2010年11月

設立 資本金1千万円 商号スパンクリート製造株式会社
宇都宮市に生産設備完成 営業開始
スパンクリート合成床工法 販売開始
茨城県岩瀬町（現 桜川市）に岩瀬工場完成
社名を現社名に変更
株式を公開 日本証券業協会店頭登録
（現 大阪証券取引所 JASDAQ スタダード）
明星プレテック(株)（4月プレテック(株)へ社名変更）の株式を100%取得
宇都宮工場・岩瀬工場・設計部（2010年7月営業本部設計グループへ
組織変更）ISO9001取得

プレテック(株)解散
普通株式1株を2株に分割
岩瀬工場閉鎖



工場

宇都宮工場

生産能力 月産約55,000m² (18,608坪)





所有賃貸ビル

台東区
台東オリエントビル



8階建 1,466.4㎡

新宿区
30山京ビル



8階建 1,887.1㎡

文京区
駒込スパンクリートビル



9階建 1,621.5㎡



経営成績の概要

当第2四半期の業績は、売上高14億8千5百万円(前年同期比25.0%減)、営業損失3千2百万円(前年同期9千1百万円の営業利益)、経常損失2千5百万円(前年同期1億3千万円の経常利益)と減収減益となりました。

〈スパンクリート事業〉

主力のスパンクリート事業は、景気減速によるマンションを始めとする建設需要減の影響をまともに受け、売上高は13億4千9百万円(前年同期比27.0%減)と減収となり、一方で原材料価格が高止まりする中、前事業年度下半期から引き続き生産数量が低迷しており(前年同期比15.5%減少)、稼働率も依然低水準であるため工場の採算も悪化したままであること等から、営業損失1億5百万円(前年同期1千7百万円の営業利益)の赤字計上を余儀なくされました。

〈不動産事業〉

貸しビル3棟の稼働が好調を持続、大規模改修の償却負担増を吸収して安定収益を計上しており、売上高1億3千5百万円(前年同期比2.5%増)、営業利益7千5百万円(前年同期比0.3%増)と増収増益となりました。

四半期純損益につきましては、生産設備の統合による岩瀬工場の閉鎖を決定したことに伴い、特別損失として減損損失1億7百万円、固定資産除却損5千4百万円、また、有価証券の減損処理による評価損7千5百万円及び希望退職に伴う特別退職金9千5百万円を計上したこと等により、3億2千7百万円の四半期純損失(前年同期5千7百万円の四半期純利益)となりました。



生産・出荷・売上 数量比較

単位: 千m²

	10年3月期 第2四半期累計	11年3月期 第2四半期累計	増減
生産	222	188	▲34
出荷	226	182	▲44
売上	239	180	▲59



比較第2四半期損益計算書

単位: 百万円

	10年3月期 第2四半期累計	11年3月期 第2四半期累計	増減	摘要
売上高	1, 980	1, 485	▲495	建設需要減の影響を受け減収
売上原価	1, 617	1, 266	▲351	
一般管理販売費	271	250	▲21	
営業損益	91	▲32	▲123	
営業外収益	45	24	▲21	
営業外費用	6	16	▲10	
経常損益	130	▲25	▲155	
特別損益	▲67	▲344	▲277	投資有価証券評価損75百万円・希望退職募集に伴う特別退職金95百万円・岩瀬工場閉鎖に伴う資産の減損、固定資産除却損159百万円
税引前四半期純損益	62	▲369	▲431	
法人税等	5	▲42	▲47	
四半期純損益	57	▲327	▲384	



比較第2四半期貸借対照表(資産)

単位: 百万円

	10年3月期 第2四半期累計	11年3月期 第2四半期累計	増減	摘要
流動資産	3,766	3,715	▲51	
現金及び預金	1,937	1,780	▲157	
売掛債権	1,061	958	▲103	手形は全て期日取立てしております
有価証券	536	692	156	
棚卸資産	137	191	54	
その他	95	92	▲3	
固定資産	5,749	5,198	▲551	
有形固定資産	4,523	4,259	▲264	岩瀬工場閉鎖に伴う資産の減損・除却等
建物・機械	1,290	1,153	▲137	
土地	3,099	3,029	▲70	
その他	134	76	▲58	
無形固定資産	13	10	▲3	
投資その他	1,212	928	▲284	
投資有価証券	981	677	▲304	時価の下落・減損処理等で減少
その他	231	251	20	
資産合計	9,515	8,913	▲602	



比較第2四半期貸借対照表（負債・純資産）

単位：百万円

	10年3月期 第2四半期累計	11年3月期 第2四半期累計	増減	摘要
流動負債	1, 192	1, 173	▲19	
買掛債務	151	162	11	支払手形は発行しておりません
短期借入金	725	600	▲125	
その他	316	410	94	希望退職募集に伴う退職給付引当金95百万円増加
固定負債	812	876	64	
その他固定負債	812	876	64	
負債合計	2, 004	2, 049	45	
純資産の部	7, 510	6, 864	▲646	
資本金	3, 295	3, 295	0	
資本剰余金	3, 696	3, 696	0	
利益剰余金	797	▲57	▲854	
自己株式	▲290	▲312	▲22	
株主資本合計	7, 499	6, 621	▲878	
土地再評価差額金	77	322	245	
有価証券評価差額金	▲66	▲79	▲13	
評価・換算差額等合計	11	242	231	
負債・純資産合計	9, 515	8, 913	▲602	

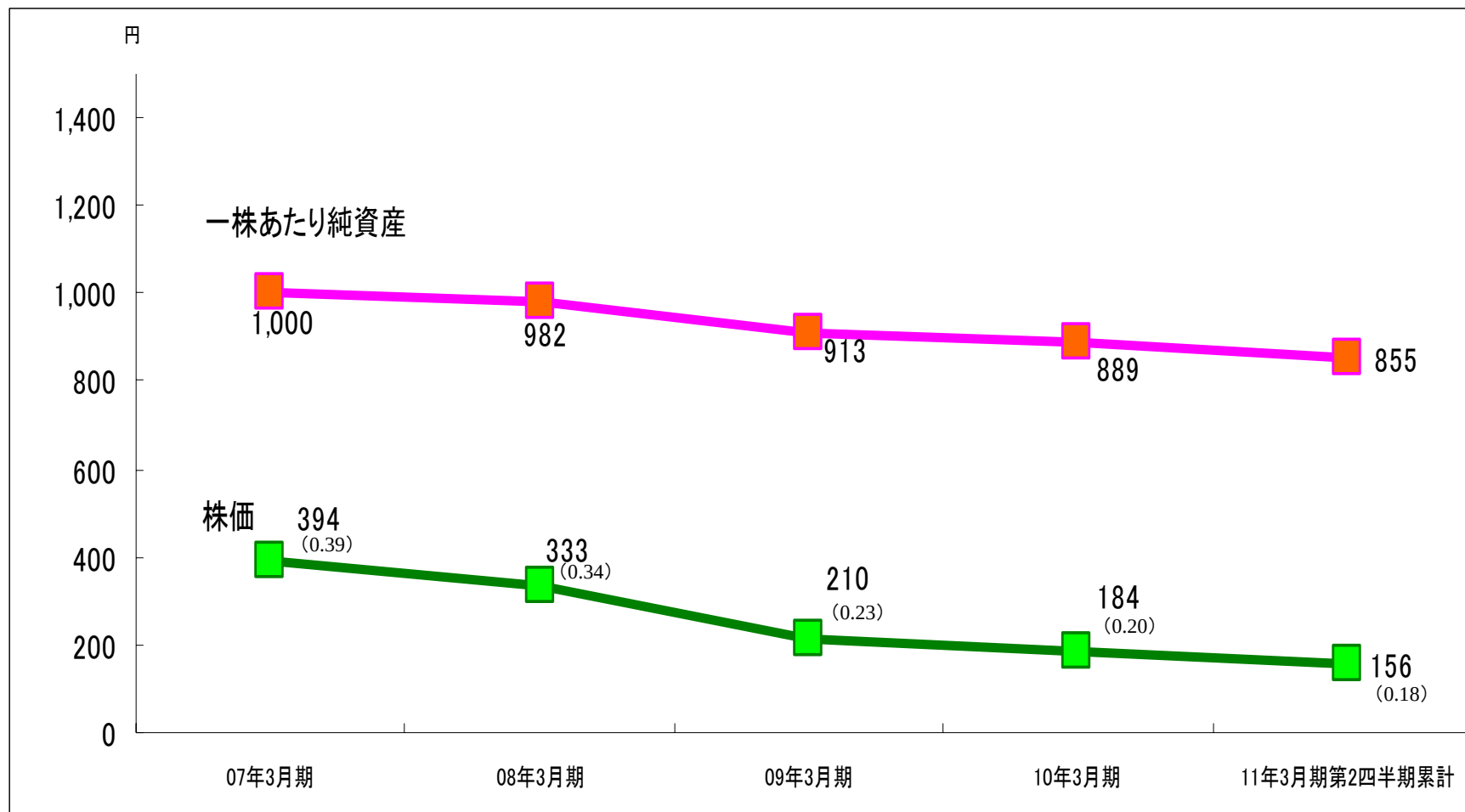


中間営業成績及び財政状態

		10年3月期 第2四半期累計	11年3月期 第2四半期累計	増減
営業成績	売上高(百万円)	1, 980	1, 485	▲495
	営業利益(百万円)	91	▲32	▲123
	経常利益(百万円)	130	▲25	▲155
	四半期純利益(百万円)	57	▲327	▲384
	1株当たり四半期純損益(円)	7. 01	▲40. 50	—
財産の状況	総資産(百万円)	9, 515	8, 913	▲602
	純資産(百万円)	7, 510	6, 864	▲646
	1株当たり純資産額(円)	920. 21	855. 24	—
	自己資本比率(%)	78. 9	77. 0	
	営業キャッシュフロー(百万円)	348	▲365	—
	投資キャッシュフロー(百万円)	165	▲2	—
	財務キャッシュフロー(百万円)	▲168	▲112	—
	現金同等物残高(百万円)	2, 222	2, 065	—



一株あたり純資産・株価(PBR)推移





主要工事実績

株式会社潤工社KOC第2期工事	約13,000m ²
大塚商会OTS高島平物流センター	約11,000m ²
北陸幹 滑川中塚高架橋	約10,000m ²
富士通エフ・アイ・ピー横浜新棟	約9,000m ²
マイクロソリューション山形	約5,100m ²
新宿区立新宿西戸山中学校建設	約3,000m ²
第一倉庫冷蔵株式会社戸田6号冷蔵	約2,200m ²
伊藤ビル上田駅前館	約2,200m ²
キャノン電子株式会社本庄寮新築工事	約1,900m ²
北陸新幹線 糸魚川小見高架橋	約1,700m ²



スパンクリート使用例

壁・床・合成床



工場



学校



スパンクリート使用例 壁・ワイドパネル



物流センター



防音壁



11年3月期見通し

単位: 百万円

	11年3月期見通し
売上高	2,750
経常損益	▲30
当期純損益	▲460

